

横浜南エリアニュース

パルシステム大好きな組合員が作る
同じ組合員のみなさんのためのニュース
2024年8月号 2024.8.5

かもめ



pal*system
パルシステム 神奈川

発行：横浜南エリア



スマホ版ブログ

- ◆横浜南エリアブログ <http://palsystem-kanagawayume.lekumo.biz/yume02/>
 - ◆横浜南エリアのメンバーを随時募集しています。〈商品購入だけ〉から一歩ふみ出しませんか？
- 【お問い合わせ】パルシステム神奈川 組合員活動推進課（045-470-6863 月-金 9-17時 / palkana-annai@pal.or.jp）

■初めての体験で有意義な時間 いわて花巻 夏の交流

6/15(土)・16(日)、JA いわて花巻夏の交流に参加しました。活動を始めてから初めての交流への参加。晴天に恵まれ暑いぐらいの天候です。初日は、地元で生息する生き物の観察と田んぼの草取り。ザリガニやタニシ、おたまじゃくしなどを見せてもらったり実際に取ったりした後、田んぼの草取りを行いました。ぬかるみに足を取られて転倒しないように、注意しながらの作業は大変でし



た。また、無農薬の田んぼなので、雑草の量も多かったですが、終了後に見違えるほどきれいになりました。終了後、夕方からは生産者の皆さんと夕食交流会。小山田美女会の方々が作ってくださった食事と、近くの川でとれた鮎の炭火で焼いた塩焼きをいただきました。野菜たっぷりヘルシーかつとてもおいしかったです。食事にあっただお酒も振る舞っていただきました。



二日目は、佐々長醸造で味噌や醤油の工場見学と、和紙工芸館で紙すき体験。めったに見ることができない醸造所の見学や、初めての紙すき体験など、有意義な時間でした。昼食は小山田美女会の方々に作っていただいたお弁当をいただきました。田んぼの草取りという初の体験と共に、食を守ってくださっている方々への感謝と、私たちにできることは何かと考えるよい機会になりました。(RM)



■本当のおいしさのためのこだわり すずき産直牛 学習会

6/21(金)横浜南センターにて、「食べて知ろう!『すずき産直牛』」を開催。福岡県宗像市より生産者の薄さんと、(株)パル・ミートより2名を講師にお招きし『すずき産直牛』について理解を深めました。畜産業の歩み、牛の健康・飼料の安全性のためには自給飼料が大事ということ、国産飼料へのさらなるチャレンジや近隣との農畜連携なども知ることができました。“できることは

何でもやる”という薄さんの気概も感じました。産地「すずき牧場」からのオンライン中継では、こちらは小雨なのに、遠く福岡は晴天。牛舎でのんびりしている牛さんたちの様子を見ることができました。調理と試食交流では、薄さんが直々にリブローズステーキ肉の上手な焼き方を実演してくださりました。お肉の焼けるいい匂いといい音、おいしそうな焦げ目に、歓声が上がりました。



す。ローストビーフとステーキ肉の柔らかさ。脂の甘さ、あっさり感。本当においしかったです。参加者からは「焼き方の大切さを学ぶことができた」「こだわりを直接知ることができたので、すずき産直牛を選びたい」と、うれしいお声をいただきました。(TK)

